

2020年奈良市観光入込客数調査報告
～【参考値】観光消費額の変更について～

- ・ 2020年の奈良市観光入込客数調査報告は、令和3年8月5日に公表したところですが、参考値としている観光消費額については、「観光入込客に関する共通基準」に基づき奈良県が実施・公表しているデータの公表時期が異なることから、前年（2019年）の観光消費額単価を使用して推計していました。

この度、奈良県の令和2年データが公表されたことに伴い、奈良市観光入込客数調査報告書中の観光消費額を更新することとしました。
- ・ その他、宿泊施設の追加データを反映したことにより、宿泊客数を更新しました。

<変更点>

（観光消費額）

- ・ 令和2年の奈良県における観光消費額単価は、宿泊客が23,211円、日帰り客が3,217円となります。これを奈良市の観光入込客数に乗じて、奈良市内の観光消費額を推計すると、約402.2億円となり、前年の約1,147.2億円から約745.0億円減となります。

（うち外国人の観光消費額）

- ・ 令和2年の奈良県における外国人の観光消費額単価は、宿泊客が37,722円、日帰り客が6,368円となります。これを奈良市の外国人観光入込客数に乗じて奈良市内の外国人観光消費額を推計すると、約30.0億円となり、前年の約290.0億円から約260.0億円減となります。

（宿泊客数）

- ・ 2020年に奈良市を訪れた観光客数724.2万人（前年比58.4%減）のうち、宿泊客数は84.6万人（前年比51.3%減）、日帰り客数は639.6万人（前年比59.2%減）でした。
- ・ 詳細は、報告書をご参照ください。

2020年 奈良市観光入込客数について

1. 概要

2020年に奈良市を訪れた観光客数は、724.2万人（前年比58.4%減）でした。

一般観光客数は、677.9万人（前年比48.9%減）でした。このうち、日帰り客数が600.9万人（前年比50.2%減）、宿泊客数が77.0万人（前年比35.9%減）となりました。

修学旅行で奈良市を訪れた観光客数は、17.4万人（前年比78.9%減）でした。このうち、日帰り客数が13.5万人（前年比81.5%減）、宿泊客数が3.9万人（前年比58.5%減）となりました。

外国人観光客数は、28.9万人（前年比91.3%減）でした。このうち、日帰り客数が25.2万人（前年比91.2%減）、宿泊客数が3.7万人（前年比91.6%減）となり、外国人観光客数が全体に占める割合は約4.0%となりました。

表1 奈良市観光入込客数

種別		2019年 (万人)	2020年 (万人)	増減 (万人)	増減率 (%)
一般	宿泊	120.1	<u>77.0</u>	<u>-43.1</u>	<u>-35.9</u>
	日帰	1,206.9	<u>600.9</u>	<u>-606.0</u>	<u>-50.2</u>
	計	1,327.0	677.9	-649.1	-48.9
修学旅行	宿泊	9.4	3.9	-5.5	-58.5
	日帰	72.9	13.5	-59.4	-81.5
	計	82.3	17.4	-64.9	-78.9
外国人	宿泊	44.3	<u>3.7</u>	<u>-40.6</u>	<u>-91.6</u>
	日帰	287.5	<u>25.2</u>	<u>-262.3</u>	-91.2
	計	331.8	28.9	-302.9	-91.3
合計	宿泊	173.8	<u>84.6</u>	<u>-89.2</u>	<u>-51.3</u>
	日帰	1,567.3	<u>639.6</u>	<u>-927.7</u>	<u>-59.2</u>
	計	1,741.1	724.2	-1,016.9	-58.4

注：集計結果については、四捨五入の関係で積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しない。

外国人（合計・日帰り）は、入国制限等で推計に必要な調査が行われなかったため、調査データの得られた1-3月期の結果を年間値とした。

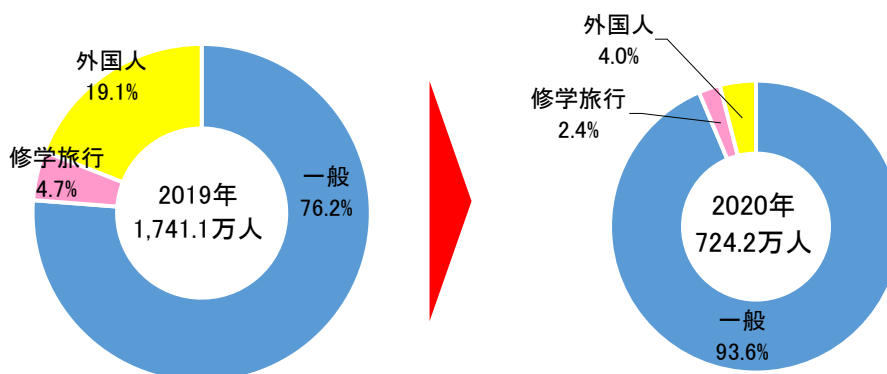


図1 奈良市観光入込客数属性別構成比

2. 2020年 観光の状況

(1) 2020年における全国の観光の概況

2020年は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行によって、全世界において未曾有の事態となりました。国連世界観光機関（UNWTO）が2020年を「観光史上最悪の年」と表現したように、多くの国においてパンデミック（世界的大流行）を警戒した厳しい渡航・入国制限が行われ、国際観光客到着数は2019年（14億人）から約10億人減少しました。また、日本においても2020年オリンピック・パラリンピック競技大会が2021年に延期となるなど観光に甚大な影響を及ぼし、訪日外客数は411.6万人（前年比87.1%減）と大幅に減少しました。

国内旅行を見ますと、4月7日に発令され、16日に全国へと範囲が拡大された緊急事態宣言の影響により5月の日本人延べ宿泊者数は875.6万人と大幅に減少（前年比79.0%減）しました。国が新型コロナウイルス感染症拡大の影響で甚大な影響を受けた観光産業などを対象に行ったGo To トラベル事業等の施策により一旦回復したものの、感染が再拡大し、12月28日に事業が一時停止となりました。

(2) 奈良市の観光客数（全体）

2020年の奈良市の観光客数は724.2万人（前年比58.4%減）でした。

新型コロナウイルス感染症拡大や入国制限措置等の影響により、外国人観光客数が大幅に減少して28.9万人（前年比91.3%減）、一般観光客数が677.9万人（前年比48.9%減）、修学旅行生徒数が17.4万人（前年比78.9%減）となりました。

表2 月別奈良市観光客数

（単位：万人）

	観光客数			観光客数	
		前年比(%)			前年比(%)
1月	123.2	-2.7	7月	48.4	-60.5
2月	76.0	-34.7	8月	51.1	-61.7
3月	73.0	-57.8	9月	57.3	-54.8
4月	24.6	-83.8	10月	69.8	-55.1
5月	23.1	-87.3	11月	78.9	-56.5
6月	42.8	-70.1	12月	56.0	-56.8

注：集計結果については、四捨五入の関係で積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しない。

緊急事態宣言発令により、海外や遠方への旅行が制限される中、三密を避けつつ近場へ旅行や滞在をするマイクロツーリズムが注目されました。さらに、7月に始まったGo To トラベル事業や、奈良県が実施した県民限定の宿泊補助事業等により9月の観光客数は少し回復しましたが、奈良の観光は依然として厳しい状況が続いています。

[トピックス] 柳生地域におけるコンテンツツーリズム（聖地巡礼）について

2020年は観光にとって非常に厳しい年となりましたが、市内主要観光地ではない観光スポットが注目された年でもありました。

近鉄奈良駅から車で約40分の柳生地域にある「一刀石」は、2020年、人気アニメに登場するシーンに似ていると注目され、聖地巡礼の人気スポットとしてインターネットやテレビ等に多く取り上げられました。地元の柳生観光協会も、コスプレイヤーに着替え場所を提供するなど受け入れ環境を整えた結果、奈良市全体の観光が落ち込む中、柳生地域は多くの観光客でにぎわいました。



写真 一刀石で撮影するコスプレイヤー

一刀石に近い柳生観光駐車場の普通車利用台数は、アニメの映画が公開された2020年10月以降急激に増加し、12月には対2018年比で13.3倍となりました。

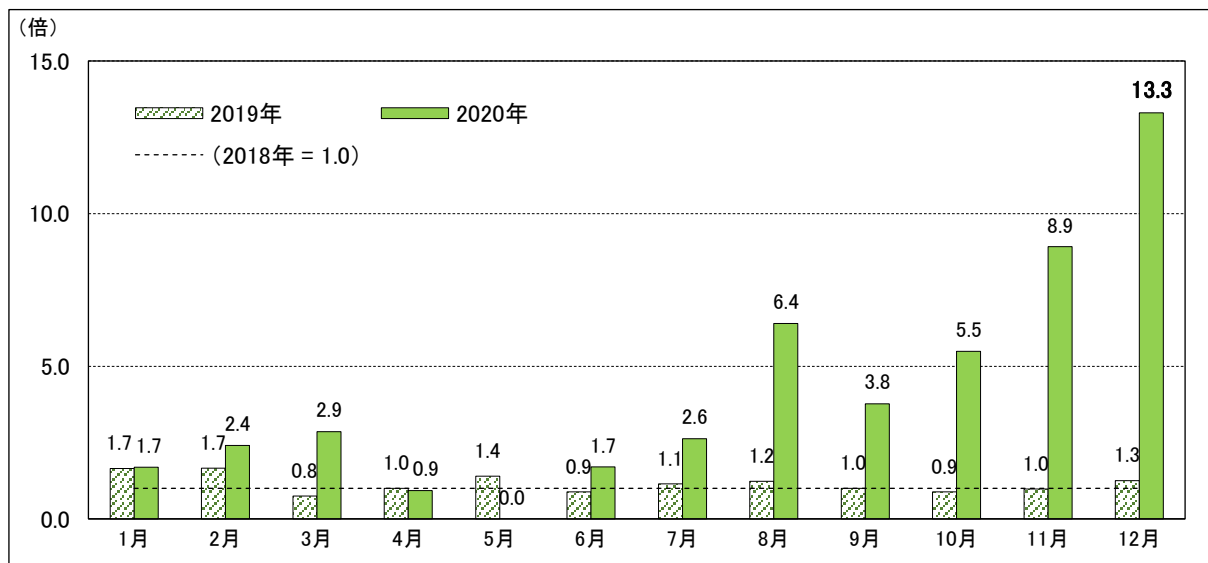


図2 柳生観光駐車場駐車台数月別増減状況（2018年各月を1.0とした場合）

日本のマンガやアニメの舞台を訪れる聖地巡礼は、かつては熱狂的なファン主導で行われていましたが、今では商店街や地域住民の参加、自治体と製作者とのタイアップなどで社会的に認知されるようになりました。また、日本のポップカルチャーとして外国人の人気もあることから、若年層や外国人旅行者など、今までにない旅行者層を増やす契機となります。

今回のように、社会現象となるほどのブームを自ら創出することは困難ですが、SNSによって今までにないスピードで伝播する情報をいち早く捉え、その地を訪れる観光客の満足度を高めつつも、一過性で終わらせないために地域全体の良さを感じてもらえるよう受け入れ環境を整備しつづけることが、今後の地域観光を発展させる鍵になると考えられます。

(3) 奈良市の外国人観光客数

2020年に奈良市を訪れた外国人観光客数は、新型コロナウイルス感染症による入国規制等により、28.9万人と大幅に減少しました。(前年比91.3%減)

宿泊者数を月別に見ますと、1月は2.3万人(前年比5.8%減)と前年とほぼ変わらないスタートを切りましたが、2月は0.6万人(前年比77.3%減)と大幅に減少し、以降は前年比90%減から99%減で推移しました。

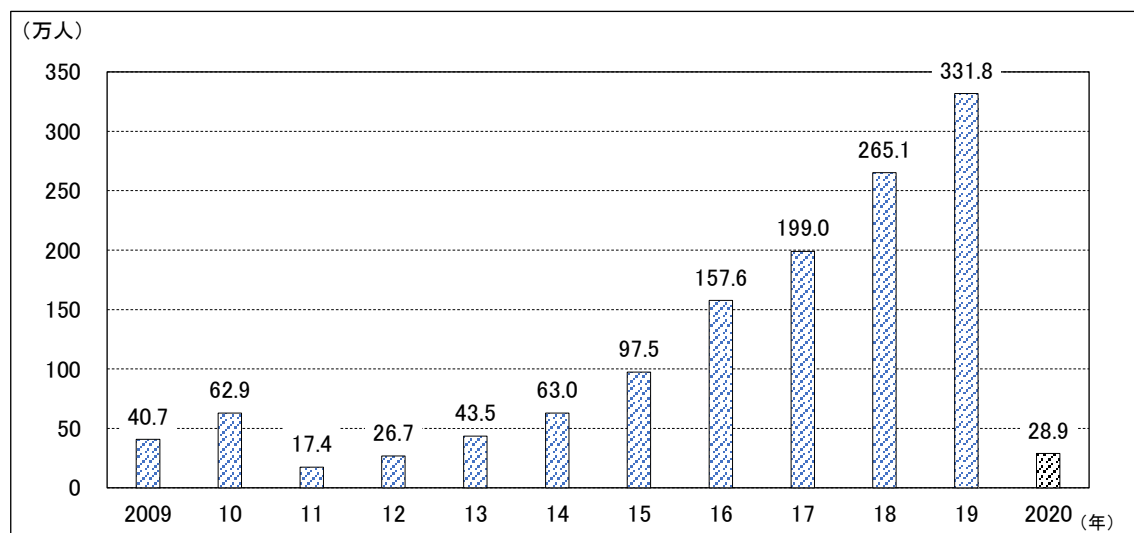


図3 奈良市外国人観光入込客数

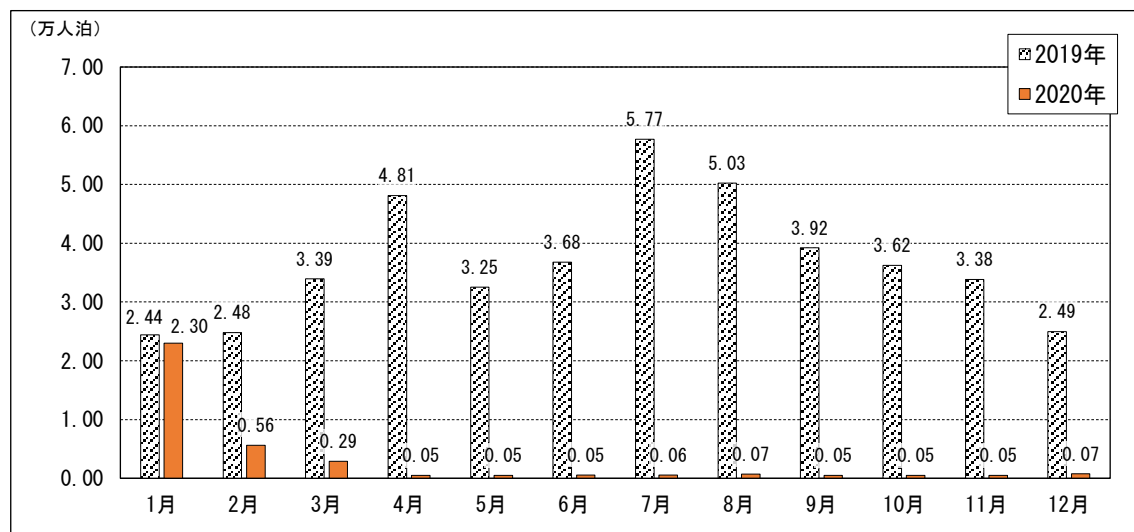


図4 奈良市外国人観光客月別延べ宿泊者数

国連世界観光機関 (UNWTO) は 2021 年 2 月に発表した世界観光指標において、国際観光が 2019 年並みに回復するには 2 年半から 4 年かかる可能性があることを示唆しており、訪日観光は厳しい状況が続くことが予想されます。

(4) 修学旅行

2020年に奈良市を訪れた修学旅行生徒数は、17.4万人（前年比78.9%減）でした。

修学旅行生の宿泊者数を月ごとに見ると、全国に緊急事態宣言が発令された5月頃を中心に、4月～7月は0人となりました。緊急事態宣言が解除され、Go Toキャンペーンが始まった夏以降は、修学旅行を延期していた学校が訪れるようになりました。奈良市においても、三密対策等に追加費用が発生した学校を支援する「奈良市修学旅行生『奈良旅行』支援事業」を実施した結果、中部地方の小学校や関東地方の中学校を中心に多くの修学旅行生が奈良を訪れ、11月単月では過去3年で最も多い11,719人となりました。

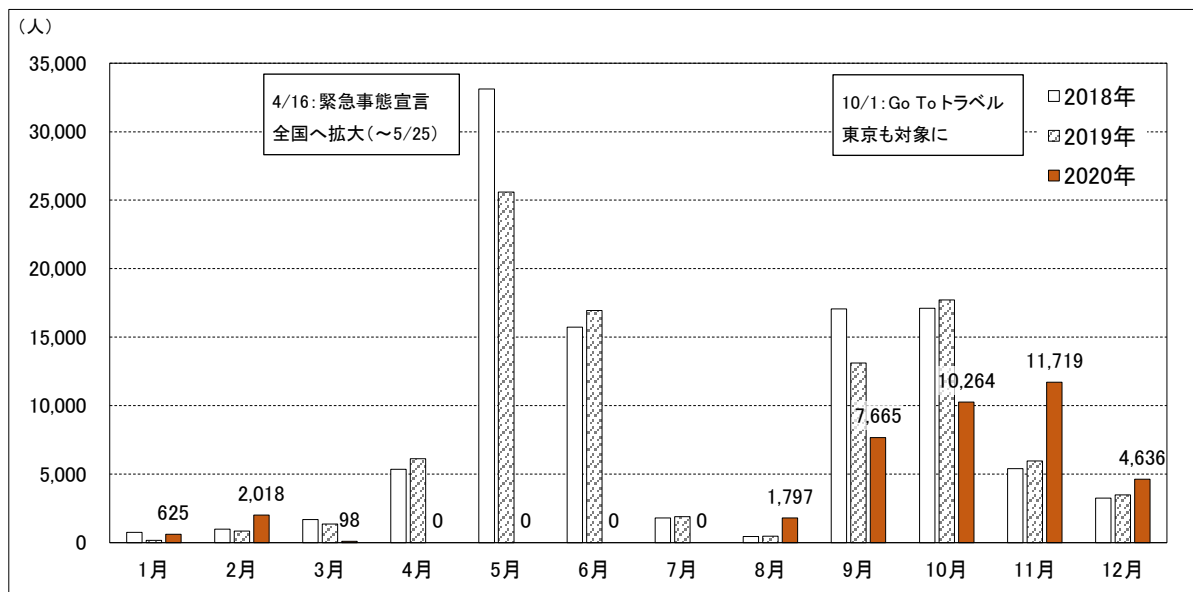


図5 月別奈良市宿泊修学旅行生徒数（2018年～2020年）

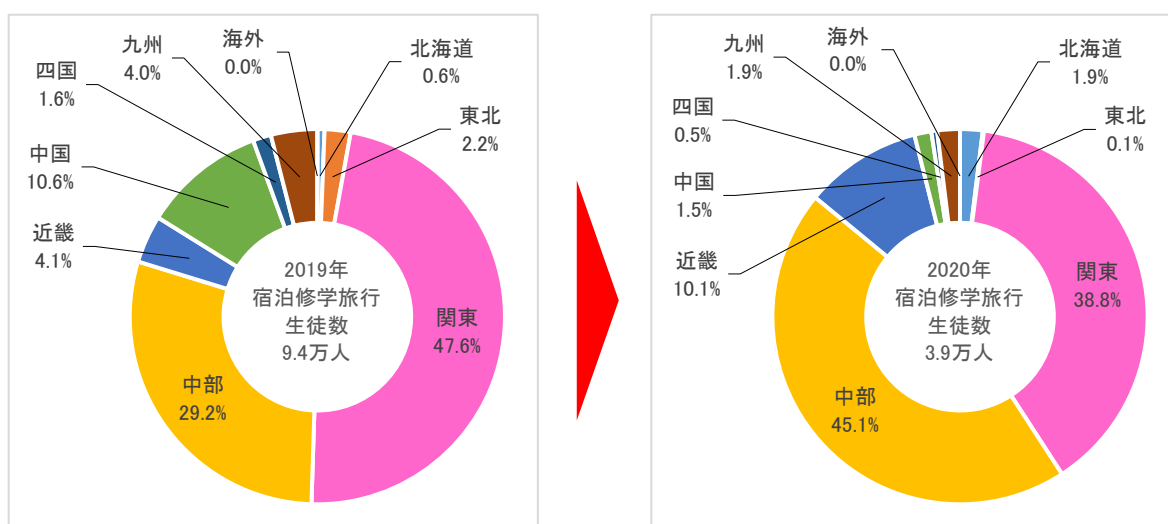


図6 奈良市宿泊修学旅行生徒数属性別割合

[参考 1] 奈良市内の観光消費額

「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき奈良県が実施した調査結果によると、**2020年**の奈良県における1人あたりの観光消費額は、**宿泊が23,211円、日帰りが3,217円**となっています。

上記1人あたりの観光消費額に、奈良市の2020年の観光入込客数を乗じて奈良市の観光消費額を推計すると、**402.2億円（前年比745.0億円減）**となります。

表3 奈良市内の観光消費額（全体）

	観光消費単価 (奈良県 2020年値) 円/人	観光入込客数 (奈良市 2020年値) 万人	観光消費額		
			億円	前年比	
				億円	%
宿泊客	23,211	84.6	196.4	-234.7	-54.4
日帰り客	3,217	639.6	205.8	-510.3	-71.3
合計			402.2	-745.0	-64.9

表4 奈良市内の観光消費額（うち外国人）

	外国人観光消費単価 (奈良県 2020年値) 円/人	外国人観光入込客数 (奈良市 2020年値) 万人	観光消費額		
			億円	前年比	
				億円	%
宿泊客	37,722	3.7	14.0	-106.0	-88.3
日帰り客	6,368	25.2	16.0	-154.0	-90.6
合計			30.0	-260.0	-89.7

[参考 2] Wi-Fi パケットセンサーを用いたコロナ禍における市内観光スポットの動態把握

With コロナの観光において、三密の回避が重要となる中、奈良市では混雑状況を可視化する事業として、市内観光地等における人流計測を 2020 年 12 月から進めています。

この事業は、通行人が保有するスマートフォン等のモバイル機器が発する Wi-Fi 信号（パケット）を、市内各所に設置する「Wi-Fi パケットセンサー」で受信し、地点ごとの人の流れを計測することで混雑状況を把握し、可視化した情報をデジタルサイネージ等において提供するものです。

また、計測によって得られたデータは、本市のさらなる観光振興と持続可能な観光地づくりを進めるため、観光施策の策定や効果の検証等に活用する予定です。

(1) Wi-Fi パケットセンサーについて

Wi-Fi パケットセンサーは、市内 36 ヶ所（表 5 参照）に設置されており、その付近を通過したスマートフォンなどの端末が発する Wi-Fi 信号（パケット）を受信※2します。このセンサーを用いて、センサー周辺にある発信端末の台数、滞留時間およびセンサー間の移動をリアルタイムで観測することができます※2。

なお、モバイル機器を持っていない人や複数台持っている人、機器の Wi-Fi をオフにしている人等の影響により、エリア内にいる観光客の絶対数を計測することはできません。

※2 通信内容、モバイル機器の使用者の名前、メールアドレスなどの個人情報が取得されることはありません。

表 5 計測場所

エリア	設置箇所※3	設置数
近鉄奈良駅周辺	近鉄奈良駅、近鉄奈良駅観光案内所	2
JR 奈良駅周辺	JR 奈良駅、総合観光案内所	2
奈良公園	春日大社、興福寺、奈良公園バスターミナル など	14
ならまち	元興寺、京終駅観光案内所「ハテノミドリ」、奈良町にぎわいの家 など	4
きたまち	きたまち鍋屋観光案内所、きたまち転害門観光案内所 など	3
平城宮跡	平城京いざない館	1
西ノ京	唐招提寺、西大寺 など	2
三条通り、小西さくら通り	観光センター「ナラニクル」 など	4
東向商店街 餅飯殿センター街 下御門商店街 周辺	商店街入口付近 など	4
	計	36

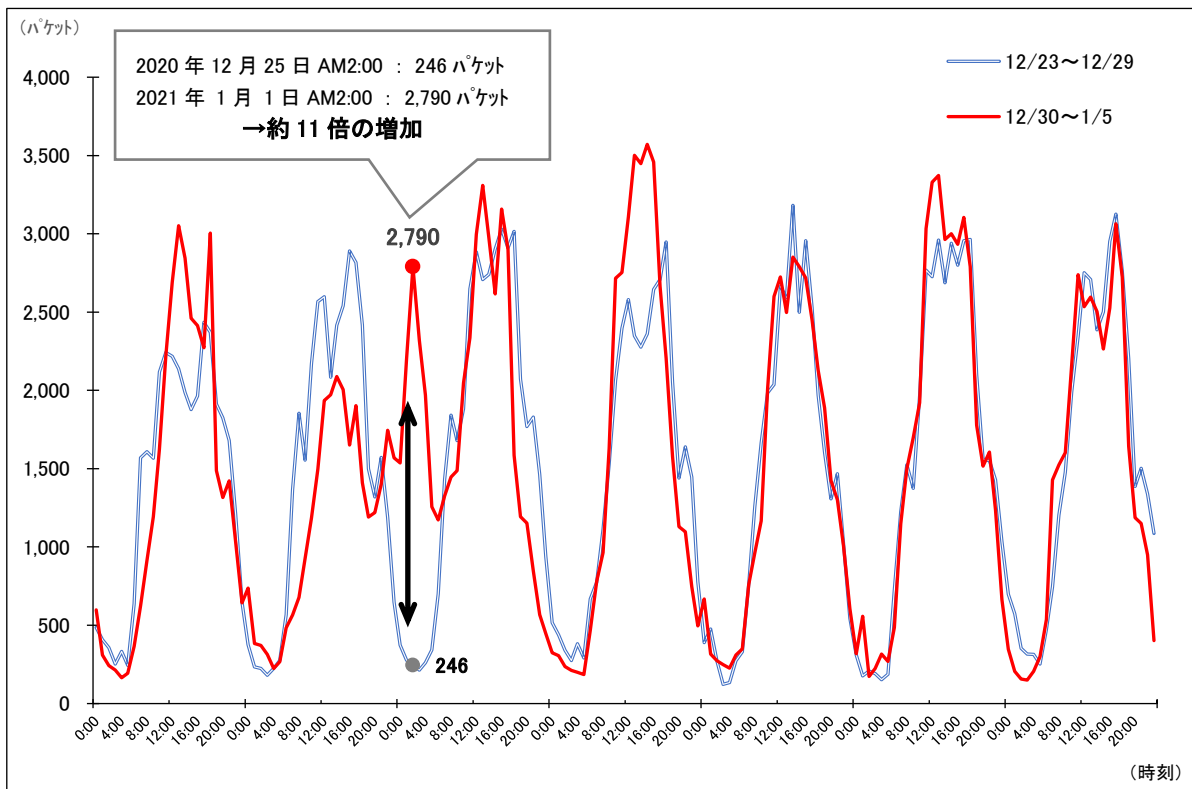
※3 設置箇所の詳細は非公表

(2) Wi-Fi パケットセンサーを用いた動態把握事例

2020年12月から取得したデータを用いて、行催事における人出の変化を観測しました。

① 正月三が日の人出の変化

近鉄奈良駅観光案内所附近に設置したパケットセンサーの受信データから正月三が日の人出状況を見ますと、2021年1月1日の午前2時において2,790パケットと、前の週（2020年12月25日、246パケット）に比べて約11倍増えていました。同時刻に近鉄奈良線は運行していませんでしたが、1月1日の午前2時は、他の日の同時刻と比べて明らかに異なるピークを示していることが分かります。



② しあわせ回廊なら瑠璃絵（2021.2.11～14）開催期間中の人出

2021年2月11日（木）から14日（日）にかけて開催された「しあわせ回廊なら瑠璃絵」について、イルミネーションが点灯された17時から20時を中心に、人出の状況を翌週の同じ曜日と比較しました。

その結果、イベント開催期間中は18時を中心にパケット数の増加が確認されました。特に、イベント最終日（2月14日（日））の19時のパケット数は翌週（2月21日（日））同時刻の約2.5倍となっており、イベント開催による人出増加の影響が考えられます。

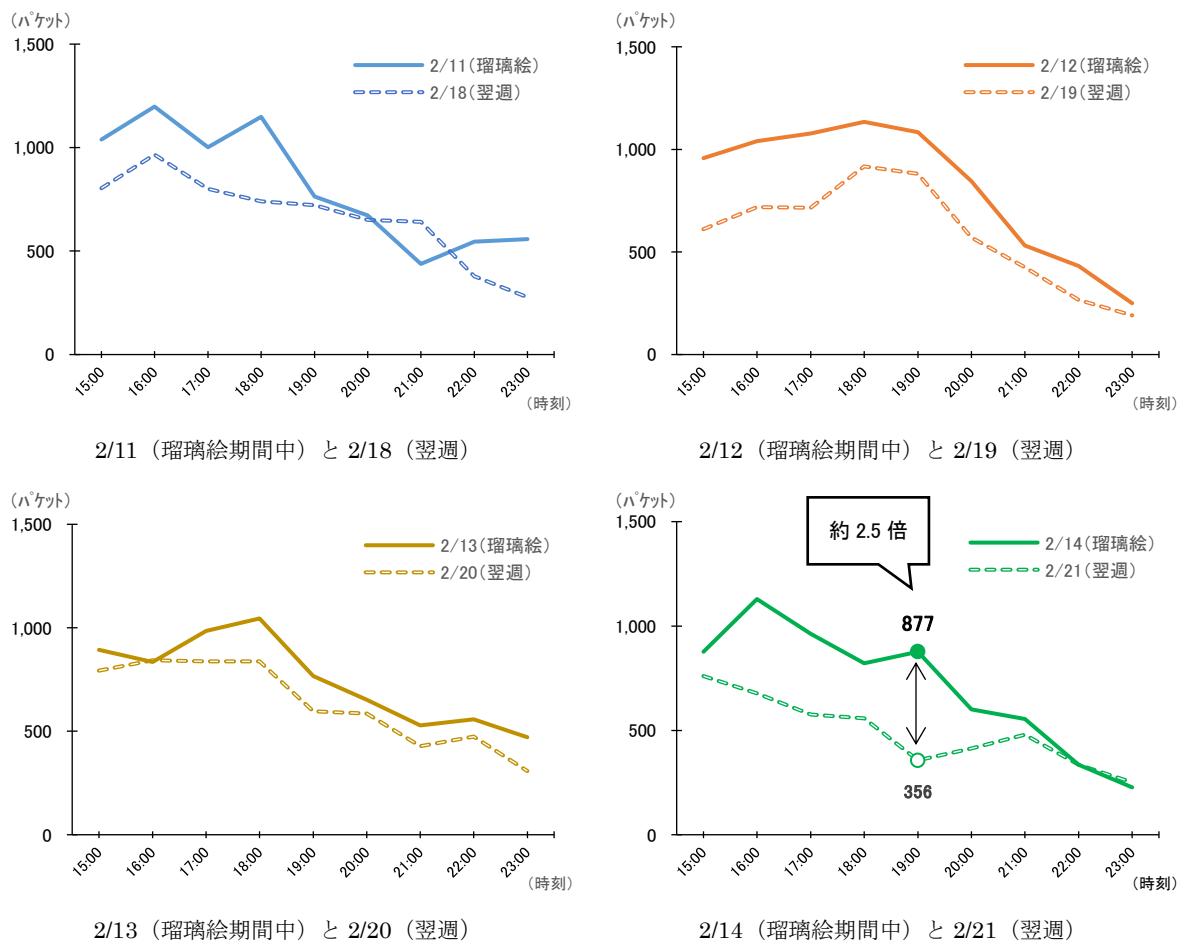


図8 しあわせ回廊なら瑠璃絵期間中と前週のパケット数比較（近鉄奈良駅観光案内所附近）

(3) 今後の活用について

奈良市は奈良公園や平城宮跡をはじめ、観光地内を自由に往来できる場所が多く、観光客数やイベントの入場者数、市内観光地の周遊ルート of 把握が困難です。Wi-Fi パケットセンサーは、観光客の絶対数を計測することはできませんが、複数年継続して計測し、既存データと組み合わせることによって、イベント開催による参加規模の前年比較や、天候による周遊パターンの変化などの把握などに活用が期待されます。